

第47回 神崎とんど祭り

1月14日（日）、冬晴れの中、4年ぶりにとんど祭りが、盛大に開催されました。前日に地域の有志総勢約30人で竹を取りに行き、校庭で組み立てました。児童の皆さんにはとんどの周りにつける袴を作ってもらい、書初めを飾り、最後にしめ縄をつけて立派なとんどが完成しました。当日は消防団の消火訓練から始まり、その後神事が厳かに執り行われ平和の灯から採られた火がとんどに点火されました。久しぶりのとんどが燃え盛るのを見て子どもたちも大喜びでした。周りではお餅、ぜんざい、うどんなどが振舞われ、地域のみんなが楽しい一日を過ごしました。



うれしい話題

1月29日（月）、中区役所主催の第2回中区フォトコンテストの発表があり、神崎学区地域運営委員会が舟入第一公園のラジオ体操をして応募した写真が「ふれあい部門」の最優秀賞に選ばれました。

審査員の方からは、ラジオ体操が地域や世代を繋ぐ場となっている様子が伝わっていると評価され、地元愛が感じられるとのことでした。



学区功労者表彰

今年度の学区功労者表彰者
河原町：辻山章太郎様
舟入中町東：大本文雄様
舟入幸町西：徳永善行様
永年にわたり神崎学区の為にご尽力いただきありがとうございました。
これからもよろしくお願いします。

第57号ふれあい神崎



令和6年（2024年）3月号

神崎のホームページ（「神崎学区」で検索）

発行 神崎学区社会福祉協議会（広島市中区）

編集責任者 松尾 俊明 082-231-9973

第60回 神崎学区 町民運動会

9月24日（日）、晴天の下、「第60回神崎学区町民運動会」が4年ぶりに開催されました。コロナ感染症も完全には終結してない為か、高齢者の方の参加が少なかったように思われましたが、反対に若い世代の方の参加が増えており、活気あふれる大会となりました。昼食をはさんでの休憩には、文教大学和太鼓の皆さんとの迫力満点のばちさばきを観ることができました。記念大会という事で昔の種目やクイズを採り入れたりして大いに盛り上りました。優勝は幸町東、2位は中町東、3位は幸町中でした。主管の体育協会の皆様、ありがとうございました。



第4回ふれあいウォーキング

10月7日（土）、20人が参加して「第4回 ふれあいウォーキング」が行われました。今回は、広電本社の電車車庫を見学した後、東千田公園まで行きました。日頃見ることのない電車の車庫の中を見ることができて、大人も子どもも大喜びでした。その後で広島市で二番目に高い hitoto 広島の横を通り、真下から見上げてその高さに度肝を抜かれました。



わいわい神崎

10月22日（日）、4年ぶりの「わいわい神崎」が開催されました。4年生以下の児童は初めての参加でワクワクしていました。山陽高校和太鼓部の演奏によるオープニングで始まり食バザー、ストラックアウト、子ども会と消防団が協力しての迷路、体育館では体育協会による体力測定や社会福祉協議会の子育て・健康フェアも行われ、三世代の人が楽しい一日を過ごしました。



学区敬老会

10月29日（日）、約150人の参加を頂き、4年ぶりに神崎学区敬老会が体協、子ども会の育成者、PTAの保護者、民生委員、各町内会の協力を得て開催されました。可愛い神崎保育園の園児の歌と踊りの演技で始まり、三味線演奏や日本舞踊、ウクレレ演奏、フラダンス、歌、寸劇などのアトラクションで皆さん楽しまれました。神崎学区でも高齢者の数は増えてきており、各自が高齢者とふれあう機会を増やしていくといけないといけないのではないかという意見が多かったのです。



学区民健康グラウンドゴルフ大会

11月23日(勤労感謝の日)、公衆衛生推進協議会主催のグラウンドゴルフ大会が開催されました。秋晴れの中、50名弱の老若男女が入り混じり熱戦が繰り広げられました。

今年の大会はコロナ感染対策から解放されての大会となり、日頃の練習の成果が出なかった人、実力以上の結果が出た人など悲喜こもごもの様子がうかがわれました。優勝は中町西の熊本玉江さん、準優勝は河原町の脇田さん、三位は幸町東の曾川さんでした。



優勝の熊本玉江さん（左）と第三位の曾川さん